

(様式 2-1) 社会資本総合整備計画 事後評価書 (案)

1. 整備計画												
計画の名称	ふじのくに静岡県の競争力強化のための成長基盤となる工業団地アクセス道路整備計画											
計画の期間	平成30年度～令和4年度			交付対象	静岡県、湖西市、小山町、藤枝市							
計画の目標	工業団地へのアクセス道路の整備により、工業団地から最寄りの高規格IC等の交通結末点までの所要時間を短縮させ、立地競争力の強化を図る。											
計画の成果目標 (定量的指標)	工業団地の分譲を促進させ、県内都市の立地競争力を強化させる。											
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値		備考	
									当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (R 末)		最終目標値 (R4末)
①	周辺の幹線道路へのアクセスが向上することにより、最寄りのIC等までの所要時間の短縮 最寄りのIC等までの距離 / (設計速度(R4末)、現況走行速度(H29当初))								47分		31分	
②												
③												
全体事業費	合計 (A+B+C)	19,583 百万円	A	19,583 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0%		
事業種別	主な交付 対象事業	要素となる事業名 (事業箇所)			事業内容 (延長・面積等)			市町名	全体事業費 (百万円)	備考		
道路		(一) 富士由比線 新々富士川橋			橋梁新設 1.4km			富士市	9,600 百万円			
事業数		(国) 473号 大代拡幅			現道拡幅 1.4km			島田市	2,510 百万円			
9		(市) 大倉戸大平線			道路新設 1.6km			湖西市	1,870 百万円			
2. 事業の進捗状況 (○:計画期間中に完成 △:計画期間終了後に完成見込 -:その他(備考欄に具体的に記入(中止、未実施等)) (計画期間中に他の整備計画に移行したもので、●:本計画の期間中に完成 ▲:本計画の期間終了後に完成見込)												
計画の移行なし	○	5	△	3	-	0	備考	計画の移行あり	●	1	▲	0
3. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況												
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		工業団地へのアクセス道路の整備により、工業団地から最寄りの高規格IC等の交通結末点までの所要時間を短縮させた。										
II 定量的指標の達成状況	指標① (最寄りのIC等までの所要時間の短縮)	最終目標値	31分	目標値と実績値に差が出た要因 (目標値=実績値)								
		最終実績値	31分									
	指標② ()	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因								
		最終実績値										
	指標③ ()	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因								
		最終実績値										
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		現道を利用していた通行車両の一部が、完成したアクセス道路へ転換され、現道の渋滞が緩和された。										
4. 今後の方針等												
新たな整備計画に移行して実施中の事業を推進し、工業団地へのアクセス道路の整備を進めていく。												

(1) 事業の目的

工業団地へのアクセス道路の整備により、工業団地から最寄りの高規格IC等の交通結末点までの所要時間を短縮させ、立地競争力の強化を図る。

(2) 指標

工業団地の分譲を促進させ、県内都市の立地競争力を強化させる。

周辺の幹線道路へのアクセスが向上することにより、最寄りのIC等までの所要時間の短縮

$$\text{最寄りのIC等までの所要時間} = \frac{\text{最寄りのIC等までの距離}}{\text{設計速度(R4末)または現況走行速度(H29当初)}}$$

指標の達成状況

令和4年度末の最終実績値は31分であり、目標(31分)を達成した。

計画の成果目標	定量的指標		
	H30当初	R4末最終目標	R4末最終実績
最寄りのIC等までの所要時間	47分	31分	31分

(3) 指標に関連する実施事例

A01-006 (一) 富士由比線 新々富士川橋 (富士川かりがね橋)



(4) 定量指標以外の効果発現状況

現道を利用していた通行車両の一部が、完成したアクセス道路へ転換され、現道の渋滞が緩和されたことにより、現道部の富士本町交差点から富士川橋西交差点の所要時間が17分短縮された。

(5) 今後の方針と目標達成見込み

新たな整備計画に移行して実施中の事業を推進し、工業団地へのアクセス道路の整備を進めていく。

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	ふじのくに静岡県の競争力強化のための成長基盤となる工業団地アクセス道路整備計画		
計画の期間	平成30年度 ～ 令和4年度（5年間）	交付対象	静岡県、湖西市、小山町

